

マジシヤンのための 人生の目的セミナー

【目次】

- ・「人生の目的」の定義
- ・理想のキャリアの考え方、廣木涼の例
- ・ミッションの考え方、ヒーローウツドの例
- ・ビジョンの考え方、ヒーローウツドの例
- ・ミッションの作り方
- ・アクションプラン

「人生の目的」の定義

- ・理念
- ・ミッション
- ・ビジョン
- ・登るべき山
- ・リーダーシップ
- ・人生の成功
- ・成功哲学



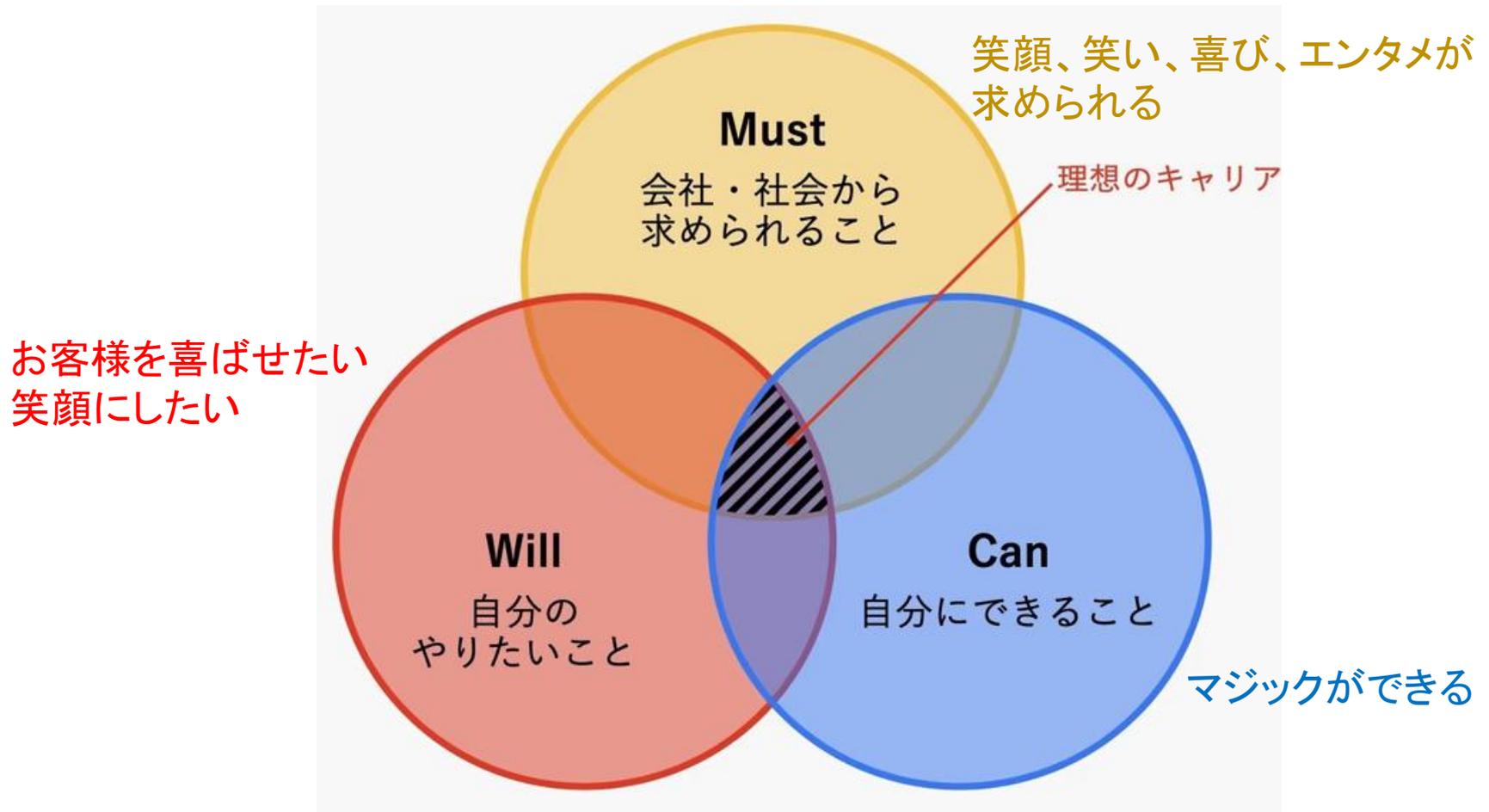
- 「何がしたいのか」
- 「どのように生きていきたいのか」
- 「自分の人生をどんな風にしたいのか」
- 「何を達成したいのか」
- 「何のために生きているのか」

「人生の目的」は、すぐに見つかるものではありません。
ときには、長い時間をかけて、自分との対話を重ねていくものです。

「人生の目的」は、誰かから与えられるものではなく、
自分の記憶や経験のなかに眠っている“物語の種”から生まれます。

「人生の目的」は、決めたら終わりではなく、
「今のままでいいか？」と問い続けながら深めていくものです。

理想のキャリアの考え方



理想のキャリア「マジックをして、お客様を喜ばせて、世の中に笑顔届ける」

強い理想と弱い理想

マジックができる { 友達から誘われて、やってみたらできた
手術の時勇気をもらったマジシャンのようになりたいくて訓練した

お客様を喜ばせたい
笑顔にしたい { 先輩マジシャンにそう言われたので従っている
笑顔を失った少年を喜ばせることができ、心が震えた。
そのような子供たちをたくさん救いたい

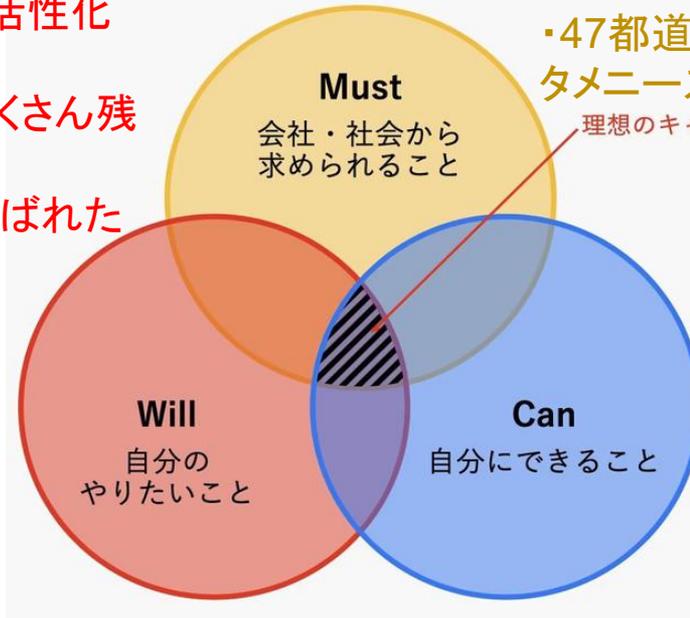
笑顔、笑い、喜び、エンタメが
求められる { AIに聞いたら、3秒でそう出力された
震災の被災地に行ったら、暗く息苦しく、生きた心地がしなかった。笑顔の大切さを肌で感じた。

理想のキャリア「マジックをして、お客様を喜ばせて、世の中に笑顔を届ける」
{ ちょっとマジックやって軽くお客さんを喜ばせてお金稼ぎをする
幼い頃に勇気をくれたマジシャンのように、被災地を悲しみや絶望から救う活動で、未来ある少年たちを笑顔にしたい

強い理想は、必ず自分のルーツ・原体験と繋がっている

廣木涼テーブルホップの理想キャリア

- ・より多くの人にクローズアップマジックの価値を届けたい
- ・もっとマジックが見たい、と思う人を増やしたい
- ・自分の仕事によって業界を活性化させたい
- ・楽しかったという思い出をたくさん残したい
- ・これまでマジックを見せて喜ばれた経験がルーツ

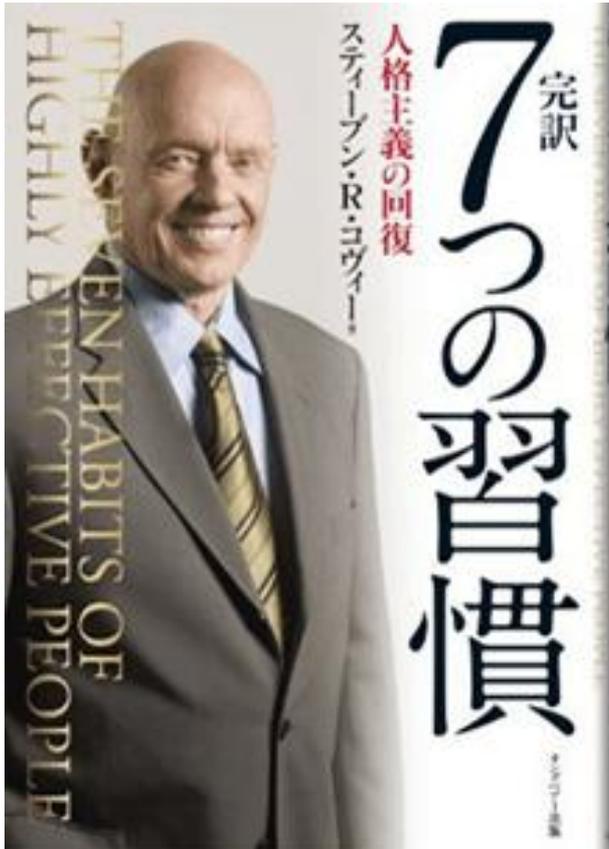


- ・店舗ニーズ: 飲食客を楽しませたい、盛り上がる店舗にしたい、楽しんだ飲食客によって売り上げを上げたい
- ・飲食客ニーズ: 飲み場をより盛り上げてほしい、記憶に残る食事になりたい
- ・47都道府県を巡って感じた潜在的エンタメニーズ

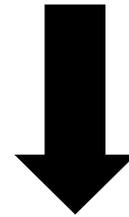
- ・初対面の人に、5分でマジックを楽しんでもらえる
- ・10分に1演技を8時間継続し、1日で50組に演じられる
- ・1店舗の飲食客全員にアプローチでき、それを4店舗並行して行えるので、一般的なマジシャンの4倍以上の観客にアプローチできる
- ・国内外8ヶ国18都市ストリートマジック経験がルーツ

飲食店でテーブルホップ。1人でも多くの人にマジックの楽しさを知ってもらうため、短時間でコンパクトに盛り上げられる演技を、より多くの人に届ける活動。

ミッションの考え方



【第2の習慣】
終わりを思い描くことから始める



自分の葬儀の弔辞で、
何と言われたいのか

ヒーローウッドのミッションはどうやってできたのか

【ミッション】

100年後の子どもたちも、マジックを見ると笑顔になった

100年後にも子どもたちはたくさんいて、マジシャンもたくさんいた

そしてマジシャンと子供たちは笑顔で繋がっていた

その未来に向けて、私たちは歩きます

【第2の習慣】

終わりを思い描くことから始める



自分の葬儀の弔辞で、
何と言われたいのか

【自分の葬儀で読まれたい弔辞】

故人は未来の子どもたちの笑顔のため、マジック文化を広げることに尽力した人でした。自分の死の先にある未来を思い描き、その笑顔を信じて、人生を捧げ、多くの仲間と歩みを共にしました。

その志は今も、次の世代に受け継がれ、マジックの文化に深い足跡を残しています。

3人のレンガ職人から受けたインスピレーション

【教会を作る3人のレンガ職人】

1人目の職人は、目的もなくただレンガを積み上げていました。

2人目の職人は、仕事があることに感謝しながら、壁作りをしてました。

3人目の職人は、歴史に残る大聖堂を作っていました。

4人目の職人

「私は人々の未来を創っています。

2000年後、この地の命は70億に増え、70億の悩みや苦しみがあるかもしれません。

そのうちのわずかでも笑顔にできるなら、私の人生は十分に報われます。

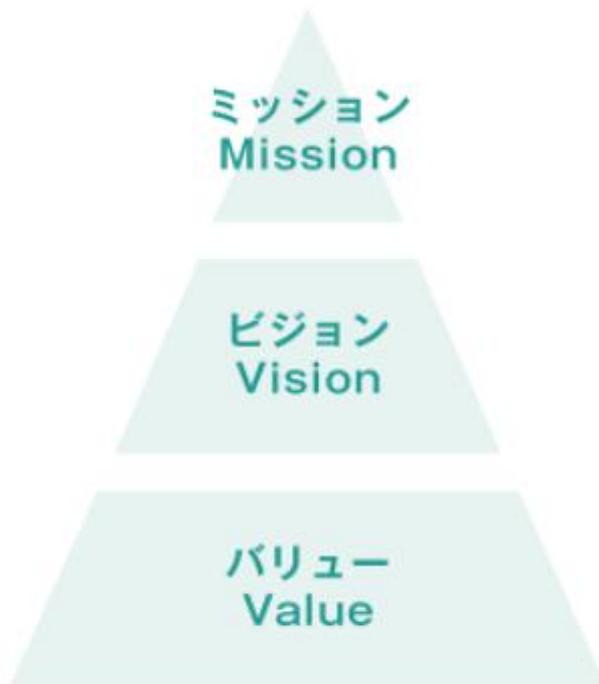
やがて大聖堂は朽ちても、ここで祈った人々の想いは受け継がれ、新たな笑顔を生むでしょう。

だから私は、まだ出会わぬ人々の笑顔を思い描きながら、今日もレンガを積むのです」

【ミッション】

100年後の子どもたちも、マジックを見ると笑顔になった

ビジョンの考え方



■ミッションとは

「使命」のこと。

「何のためにその仕事をするのか」。

■ビジョンとは

10年後に達成する姿。

未来の到達点のイメージ。

今はできていないけど、10年後には達成していたいことは何か。

ヒーローウッドのビジョンはどうやってできたのか

【ビジョン】

一流マジシャンも若手マジシャンも。みんなちがってみんないい

マジシャンひとりひとりが特徴ある銘柄となるために

顧客にもマジシャンにも誇られるために

【現状】

- ・下手なマジシャンを見たことで「マジックはつまらない」と思われることがある
- ・「下手なマジシャンがマジックの価値を下げている」と思っているマジシャンがいる

【理由】

- ・銘柄への理解がないため、1人1人のマジシャンが区別されておらず、1人のマジシャンの影響を業界全体が受けてしまう
- ・人生においてマジシャンと遭遇することがレアすぎるため、ほとんどの人が銘柄を理解するには至らない

【解決策】

- ・各マジシャンが、自分という銘柄をしっかりと認識するための意識改革
- ・マジシャンの活動を増やし、どこでも見れる環境を整え、銘柄理解を伝える活動

ここまでのまとめ

■理想のキャリアの考え方

⇒自分のルーツ・原体験と紐づいた、強い理想を考えましょう

■ミッションの考え方

⇒自分の葬儀の弔辞で言われたいことを起点に考えましょう

■ビジョンの考え方

⇒今はできていない、10年以内に達成したいことを考えましょう

■ヒーローウッドビジョン

⇒銘柄を意識したプロフィール作りをしましょう

ミッションの作り方(体験探し、言葉探し)

①体験探し、言葉探し

■自分の感情が強く動くシーンを考える

✕誰かから聞いた言葉で、自分の得になることをする

○自分の中から湧き出てきた言葉で、他人の得になることをする

■自分の感情が強く動く言葉を見つける

未来、壮大な年月、子どもの笑顔、感動、夢、希望、志、命、宇宙、成長、絶望を乗り越える

■感動した映画を思い出す

・鬼滅の刃無限列車編 ⇒ 矜持、信念、弱きを守る

・ワンピース ⇒ 仲間、自由

・千と千尋の神隠し ⇒ 失ったものを取り戻す、子どもの勇気

・ミッションインポッシブル ⇒ 不可能への挑戦、仲間への信頼

・ジュラシックパーク ⇒ 科学と生命の神秘、未知への畏怖

・インディジョーンズ ⇒ 探求、冒険、真理

■様々な活動をして、自分の心が動く瞬間を探す

ミッションの作り方(理由探し、対象探し、言葉作り)

②理由探し

感情が動いた体験や言葉に対し、その理由を考える

③対象探し

どういう人を対象にするのか

④言葉作り

〇〇な人を△△にしたい

【ミッション・ビジョンを作るメリット】

ミッションを決めると、仕事が3倍できるようになる

- ・心の霧が晴れて、倍の速度を出せるようになる
- ・気が重い作業に対してもエネルギーが湧いてくる
- ・迷いなく断ることができるようになり、悩ましい仕事が無くなる

アクションプラン

- 理想のキャリアについて考える
- ミッションについて考える
- ビジョンについて考える
- ミッションを作ってみる

銘柄意識が身につく

- プロフィール修正を行う
- シルバープランを上手く活用する
 - ・談話室や座談会で意見交換
 - ・ルーツや目指したい方向性について個別ヒヤリング
 - ・プロフィールブラッシュアップのサポート
 - ・このセミナーは、シルバープラン内で質問が出たことから企画スタート

マジシヤンのための 人生の目的セミナー

【目次】

- ・「人生の目的」の定義
- ・理想のキャリアの考え方、廣木涼の例
- ・ミッションの考え方、ヒーローウツドの例
- ・ビジョンの考え方、ヒーローウツドの例
- ・ミッションの作り方
- ・アクションプラン

ご清聴ありがとうございました